

令和2年度 高校3年生 休校期間中の学習課題一覧（分散登校での確認）

課題内容	分散登校での提出物や学校再開後の確認について
<p>【国語演習】</p> <p>【3年9組】</p> <p>① 「共通テスト対策現代文完答20（尚文出版）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ウォームアップ問題評論01（p8）」 ・「ウォームアップ問題評論02（p18）」 ・「ウォームアップ問題小説01（p120）」 ・「ウォームアップ問題小説02（p131）」 <p>② 共通テスト対策古典完答24（尚文出版）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古文、漢文の第二回、第三回の問題 <p>【3年10組、11組】</p> <p>昨年度に受験したマーク模試を解き直し、解答解説冊子をもとに見直しをすること。ノートまたはルーズリーフに解き、自己採点、見直しをすること。1題ごとに模試の名称と実施回、ジャンルを記入の上、百字程度で振り返りのコメントを付すこと。</p>	<p>【3年9組】</p> <p>4月20日（月）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>4月30日（木）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>学校再開時：①と②の自己採点用紙を5月7日（木）再開日に集めて提出。</p> <p>◆自己採点后、解説の熟読、問題文の読み直し、基礎知識の補充・確認を必ず行う。</p> <p>【3年10組、11組】</p> <p>4月20日（月）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>4月30日（木）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>学校再開時：ノートまたはルーズリーフを最初の授業時間に提出すること。</p>
<p>【国語演習1】</p> <p>【発展クラス】 ①「標準編 現代文読解問題（駿台文庫）」P6～P11 ②「標準編 古典読解問題（駿台文庫）」 古文編 P4～P7 と漢文編 P4～P7</p> <p>【標準クラス】</p> <p>高校2年次までに受験した記述模試を解き直し、解答解説冊子をもとに見直しをすること。ノートまたはルーズリーフに解き、自己採点、見直しをすること。1題ごとに模試の名称と実施回、ジャンルを記入の上、百字程度で振り返りのコメントを付すこと。</p>	<p>【発展クラス】</p> <p>4月20日（月）：評論1（現代文）古文第1回、漢文第1回</p> <p>4月30日（木）：評論2（現代文）古文第2回、漢文第2回</p> <p>学校再開時：付属の「記述解答用紙」を最初の授業時間に提出すること。</p> <p>◆自己採点后、解説の熟読、問題文の読み直し、基礎知識の補充・確認を必ず行う。</p> <p>【標準クラス】</p> <p>4月20日（月）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>4月30日（木）：評論、小説、古文、漢文のいずれかを2日で1題のペースで解くこと。</p> <p>学校再開時：ノートまたはルーズリーフを最初の授業時間に提出すること。</p>
<p>【世界史演習】 ①第11章欧米における近代国民国家の発展(教科書P256～282)を配布されたプリントで予習すること</p> <p>②《夏休みまでの世界史B復習テキスト》</p>	<p>4月20日（月）：予習プリントNo.1とNo.2(両面刷り)を提出</p> <p>4月30日（木）：予習プリントNo.3とNo.4(両面刷り)を提出</p> <p>学校再開時：予習プリントNo.5～No.8(両面刷り)を提出</p> <p>※必ずプリントの空きスペースに組・出席番号・氏名を書くこと</p> <p>※当日の返却はできません</p> <p>※授業再開時は予習を前提に授業を進めるのでしっかり取り組む事</p>
<p>【日本史演習】 ※優先順位①→②</p> <p>①教科書218～248頁を予習する。</p> <p>②「ゼミナール日本史」(61頁まで)を用い、近世(江戸時代)の政治・社会・文化について復習し、知識を定着させる。</p>	<p>4月20日（月）：進度目安…218～224頁、日本史10分間テスト45</p> <p>4月30日（木）：進度目安…224～237頁、日本史10分間テスト46・47</p> <p>学校再開時：進度目安…237～248頁、日本史10分間テスト48・49</p> <p>☆休校明けに、取り組み内容について小テストで確認した上で、学習したものであるとして授業を再開するので、きちんと取り組むこと。</p>
<p>【地理演習】</p> <p>確認テスト(4/8実施)の復習</p> <p>教科書(2年次購入の新詳地理B)</p> <p>テキスト(2年次購入のサクシード地理)</p> <p>テキスト(3年次購入のチェック&演習地理B)</p>	<p>4月20日（月）：確認テストの復習課題(2年次実施の復習課題同様)提出、授業時には提出は任意と伝えていましたが、確認テストの試験範囲は2年次内容からの出題であること、受験を鑑みても「人口」「村落と都市」等は必須の分野であることから全員提出に変更します。</p> <p>4月30日（木）：3年次購入のチェック&演習地理B提出。範囲はP6～21の「地理情報と地図」「地図の活用と地域調査」、P74～89の</p>

	<p>「人口」「村落と都市」「民族と宗教・領土」とします。また、地理を受験に使う人は、同テキストの P128～167 の既習範囲の問題演習を進めることを推奨します。</p> <p>学校再開時 : 「Ⅶ. 地球環境問題」「Ⅷ. 世界の民族紛争」の確認テスト実施。4/13 の授業内で概略の確認のみ行いましたが、内容が理解できているかを確認するために実施します。2 年次に各分野終了後に行っていた確認テストと同様の形式にします。</p> <p>※提出物は当日中の返却ができませんので、提出の際はノートやルーズリーフに書いて提出してください。提出の際は名前を書くことを忘れないようにしてください。</p>
<p>【公民演習】 授業内で配布した、センター演習の第 1 回～第 6 回までを取り組む。</p>	<p>4 月 20 日 (月) : 学習目安 第 1 回と第 2 回 のうち、 実際取り組んだページと質問等を課題進捗状況報告書に記入し提出</p> <p>4 月 30 日 (木) : 学習目安 第 3 回・第 4 回 のうち、 実際取り組んだページと質問等を課題進捗状況報告書に記入し提出</p> <p>5 月 07 日 (木) : 学習目安 第 5 回・第 6 回 のうち、 実際取り組んだページと質問等を課題進捗状況報告書に記入し、 課題テキストと一緒に提出</p> <p>※余裕のある人は自主的にどんどん進んでください。 ※学校再開後、報告書の理解が不十分な分野については、授業内で取り扱います。 ※報告書で提出しなくても、わからない部分を示したテキストや、別の質問を書いたノートなどで提出してくれても構いません。</p>
<p>【数学Ⅲ・数学演習 1】 発展クラス 練磨の 10 章および 11 章の基本問題と要点問題の両方</p> <p>標準クラス 練磨の 10 章および 11 章の基本問題。</p>	<p>4 月 16 日に左記の自己評価シートを郵送します。それに、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一志望の大学 ・ 滑り止めの大学 ・ 入試でどれくらい数学の点数を取る必要があるか (選択式) <p>を記入してください。</p> <p>課題の問題に取り組んでください(問題が易しすぎると感じ、十分理解できている場合は別ですが、1 回取り組んだだけでは十分とはいえません。複数回取り組むことで理解が深まります。こんなことを書くのは釈迦に説法ですね。)。20 日までに全ての問題に 1 回は取り組んでください。取り組んだ後に自分で採点・添削をしたら、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今までにその問題に取り組んだ回数 ・ 自分の答案に対して自己評価 (5 段階評価) (第 1 志望と滑り止め校に対して各々記入) <p>を記入してください (5 段階の基準は小冊子表紙の中段を見てください)。</p> <p>最後のページに、左記の課題以外に取り組んだものがあれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題以外に取り組んだ内容と自己評価 <p>を欄内に記入してください。そして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次の登校日までに取り組む課題 (選択式) <p>を 5 つの選択肢から 1 つ選んでください。</p> <p>4 月 20 日 (月) : 自己評価書提出</p> <p>4 月 30 日 (木) : 自己評価書および 20 日に課された課題を提出 (「次の登校日までに取り組む課題」の選択により課題は異なります)</p> <p>学校再開時 : 自己評価書および 30 日に課された課題を提出 (「次の登校日までに取り組む課題」の選択により課題は異なります)</p>
<p>【数学演習】 共通テスト 単元別対策プリント・解答冊子 「場合の数と確率」「三角関数」「指数・対数」</p>	<p>4 月 20 日 (月) : 「場合の数と確率」まで終了</p> <p>4 月 30 日 (木) : 「三角関数」まで終了</p> <p>学校再開時 : 「指数・対数」まで終了。</p> <p>全員提出 (表紙のクラスと氏名を書くこと)</p> <p>一冊にまとめた冊子となっているため、毎回の提出はできないので、学校再開時の提出となりますが、分散登校日を目安に取り組みを進めてください。</p>

	必ず、解答を確認して、丸付けをすること
<p>【数学演習 3】 「大学への数学微積分編」の例題（四角で囲ってある問題） p13～p37</p>	<p>4月16日に左記の小冊子を郵送します。その小冊子に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一志望の大学（数Ⅲが必要かどうかも選択） ・滑り止めの大学（数Ⅲが必要かどうかも選択） ・入試でどれくらい数学の点数を取る必要があるか（選択式） <p>を記入してください。</p> <p>小冊子の全ての問題に取り組んでください。取り組んだときに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までにその問題に取り組んだ回数 <p>を問題直下の記入欄に記入して下さい（1回取り組んだだけでは十分とはいえません。複数回取り組むことで理解が深まります。こんなことを書くのは釈迦に説法ですね。）。もちろん、配布する冊子は提出用なので、ノートなどには同じ問題を何回も取り組んでも構いません（その取り組んだノートは提出不要です。）。取り組んだ後に自分で採点・添削をしたら、各ページの下にある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の答案に対して自己評価（5段階評価）（第1志望と滑り止め校に対して各々記入） <p>を記入してください（5段階の基準は小冊子表紙の中段を見て下さい）。</p> <p>最後のページに、左記の課題以外に取り組んだものがあれば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題以外に取り組んだ内容と自己評価 <p>を欄内に記入してください。そして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の登校日までに取り組む課題（選択式） <p>を4つの選択肢から1つ選んでください。</p> <p>4月20日（月）：小冊子提出 （すでにノートなどに取り組んである場合でも、小冊子の問題全てに取り組んでください。）</p> <p>4月30日（木）：自己評価書および20日に課された課題を提出 （「次の登校日までに取り組む課題」の選択により課題は異なります）</p> <p>学校再開時：自己評価書および30日に課された課題を提出 （「次の登校日までに取り組む課題」の選択により課題は異なります）</p>
<p>【物理】 「体系物理」 セクション1「物体の運動」～4「運動量」の標準問題</p>	<p>4月20日（月）：問題番号1～23（発展問題を除くと17問） 4月30日（木）：問題番号24～56（発展問題を除くと27問） 学校再開時：問題番号57～78（発展問題を除くと18問）</p> <p>提出日当日には返却できないので、返却されなくても困らないものを書いて提出してください。</p>
<p>【化学】 ＜発展クラス＞ チェック&演習 P.2～115</p> <p>＜標準クラス＞ チェック&演習 P.2～63の予習 （可能なら P.64以降の予習も取り組むこと）</p>	<p>＜発展クラス＞ ノートに解答し、丸付け誤答訂正し休校明け最初の授業で提出。 途中までの場合は、その段階のものを提出し、理由を教科担任に必ず報告すること</p> <p>4月20日（月）：進捗状況報告書①を提出 4月30日（木）：進捗状況報告書②を提出 学校再開時：進捗状況報告書③、ノートを提出</p> <p>＜標準クラス＞ 教科書や図表など使いながら解答してもよい 解答解説でも理解できない問題をリストアップし、休校明けの授業に臨めるようにする</p> <p>4月20日（月）：進捗状況報告書①を提出 4月30日（木）：進捗状況報告書②を提出 学校再開時：進捗状況報告書③を提出</p>
<p>【生物】 エクセル生物 p310～318 を用いて予習 配布する「The 遺伝」</p>	<p>授業を開講することができないままに臨時休業に入ってしまった。従って副教材の確認ができず誤った指示を出したので、問題集を用いた予習は中止とします。休業明けには教科書第6章生態系に入</p>

	<p>ります。教科書をよく読み、必要に応じて生物基礎教科書の第5章を読み返してください。復習としては、皆さんが遺伝分野でどのような学習を経ているかを確認する意味で「The 遺伝」問題を課題としました。解答はついていますが、できるかどうかを正直にレポートとして提出してください。提出された状況を見て休業明けの授業で復習する問題をリストアップします。できない問題は問題番号を書いてから「できませんでした」と報告してください。できた問題は解答だけをレポートに記してください。</p> <p>4月20日(月) : 「The 遺伝」問題番号1～12までの提出 4月30日(木) : 「The 遺伝」問題番号13～24までの提出 学校再開時 : 「The 遺伝」問題番号25～36までの提出</p> <p>※提出物は当日中の返却ができません。よって提出の際は、レポート用紙かルーズリーフなどを書いて提出(提出の際はホチキス留めをして名前を書くこと)。</p>
<p>【理科演習 A (文系物理基礎)】 配布した冊子「物理基礎センター演習」第2～4回を実施・採点し、弱点の克服を行う。</p>	<p>4月20日(月) : 第2回の解答及び学習の成果をルーズリーフ等で提出 4月30日(木) : 第3回の解答及び学習の成果をルーズリーフ等で提出 学校再開時 : 第4回の解答及び学習の成果をルーズリーフ等で提出</p>
<p>【理科演習 B (文系生物基礎)】 チェック&演習 P.4～27の予習</p>	<p>4月20日(月) : 生物の特長 P.4～11 4月30日(木) : 遺伝子とのはたらき P.12～19 学校再開時 : 編末問題 P.20～27</p> <p>教科書や図表など使いながら解答してもよい 提出は不要ですが、解答解説でも理解できない問題をリストアップし、休業明けの授業に臨めるようにする</p>
<p>【理科演習 D (文系化学基礎)】 チェック&演習 P.2～25の予習</p>	<p>4月20日(月) : 物質の構成 P.2～8 4月30日(木) : 物質の構成粒子 P.9～16 学校再開時 : 粒子の結合 P.17～25</p> <p>教科書や図表など使いながら解答してもよい 提出は不要ですが、解答解説でも理解できない問題をリストアップし、休業明けの授業に臨めるようにする</p>
<p>【コミュニケーション英語Ⅲー全クラス共通】 『アップリフト英語長文読解入試準備』①～⑯</p>	<p>4月20日(月) : ⑥までの学習完了を目標としてください 4月30日(木) : ⑭までの学習完了を目標としてください 学校再開時 : 全課の学習完了を目標としてください</p> <p>※復習を各展開クラスでおこなう ※定期考査の出題範囲とする</p>
<p>【英語表現Ⅱ- Academic Writing クラス】 Handout 1 Presenting an argument / contrast and comparison. Handout 2 Population decline in Japan. Essay Japan's shrinking population.</p>	<p>4月20日(月) : Readings. Try and complete readings. 4月30日(木) : Handout 1. Presenting an argument and essay, contrast and comparison assignment due. 学校再開時 : Handout 2 plus essay on Japan's shrinking population due.</p>
<p>【SGH】 探求型学習の課題</p>	<p>分散登校において提出物はありません。</p>
<p>【SSH】 発表会に向けて原稿(英語)作成</p>	<p>データについては、高校校舎の林先生(011-375-2611)に問い合わせてください。</p>

※ 分散登校の際は、原則、登校した教室で提出をしてもらうこととなります。

※ 提出物が有る場合は、それぞれの科目で書かれている日時、指示に従って提出して下さい。

※ 分散登校日をペースメーカーにして、計画的な学習を心がけて下さい。